



タブノキ [梔の木]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 クスノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

生長が速く寿命が長いいため大木になる。保存林や社寺仏閣、公園などに大木や古木が多い。夏になると、実は黒く熟成するが、赤く色づく果柄の方が良く目立ち枝先が赤く染まる。温暖地の常緑樹で、潮風に強く沿海地帯の林に多い。葉や樹皮は線香の材料として使われてきた。



緑葉



新芽



花



実

Memo

多くの野鳥の食餌木。なかでも、夏に熟す実は少ないため、夏期の食餌木として貴重な存在になる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花	期				■ (鑑賞には向かない)								
果	実						■						
紅	葉												
施	肥	(大木になるので施肥は控える)											
剪	定	■					■						■


好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	◎		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○						○

ポイント 適度な日当たりと湿気のある肥沃地を好み、耐陰性、耐潮性があり強風にも耐える。大木になるので、生長を見越したスペースが必要。また、防火樹として防災目的に植えられることがある。

剪定 生長が速く、寿命が長いことから大木に育つ。このためスペースに合わせた剪定管理が必要になる。剪定は、幹枝が見え隠れする程度がお薦め。

病虫害 病虫害は少ない。[アオスジアゲハ](#)の幼虫の食樹である。

呼べる鳥  シロハラ・[メジロ](#)・[アカハラ](#)・[オナガ](#)
[ツグミ](#)・カラスバト・コムクドリ

呼べる蝶  [アオスジアゲハ](#)